

八戸市立学校新西地区給食センターの建設について

1. 概要

新西地区給食センターは、本年10月に建設工事着工予定であったが、建設工事費に見込んでいた平成26年度文部科学省「学校施設環境改善交付金」が不採択となったことから、やむを得ず供用開始スケジュールの変更をすることとした。なお、現時点（9月補正時）において、国からの追加募集がない状況である。

2. 不採択の理由

例年、文科省に申請した事業全てが採択されていたものが、平成26年度は、予算に対し、全国から申請のあった事業規模が上回ったため、急きよ定められた、6月以降の工期の事業は不採択にするという採択方針によるものである。

(参考) 平成26年度の申請状況
→申請230件(全国)(採択170件、不採択60件)

3. 建設スケジュール

当初の予定	今後の予定
建設工事 (平成26年10月～平成27年度)	平成26年度中の追加募集又は平成27年度交付金の採択状況によって着工時期が確定。
供給開始(平成28年4月1日)	供給開始 平成29年4月1日(予定) 供給開始時期については、工事の着工時期により流動的。

※交付金は工事費の約1割程度見込んでおり、H26年度約7,400万円、
H27年度は約3億6,000万円、計4億3,400万円を予定していた。

4. 現在の状況

他の補助金が活用できないか、情報収集に努めているところではあるが、今年度申請した補助金以外は該当するものがない状況にある。

引き続き国の年度内補正の動向等を注視しながら、追加公募があった場合に、即時申請できるように準備を進めている。なお、平成27年度交付金申請については、県を通じて既に提出済である。

「青少年のための科学の祭典 2014」八戸大会の実施報告書

平成 8 年度から継続開催してきており、今年で 19 回目となる「青少年のための科学の祭典 2014」八戸大会を実施しましたので、報告いたします。

記

- 開催行事名 「青少年のための科学の祭典 2014」八戸大会
主催 「青少年のための科学の祭典 2014」八戸大会実行委員会
公益社団法人日本科学技術振興財団・科学技術館
八戸市、八戸市教育委員会
後援 文部科学省、青森県教育委員会 他 38 機関・団体
- ねらい 多くの青少年に、科学のおもしろさや不思議さを体験してもらい、科学に対する興味・関心を高める。
- 実施日時 平成 26 年 8 月 9 日（土） 9 時 45 分 ～ 16 時
10 日（日） 9 時 ～ 14 時
- 実施内容 ・開会式 8 月 9 日（土） 9 時 45 分
・展示ブース・ワークショップ
全 62 種の実施（詳しくは裏面参照）
- 来場者数（2 日間延べ人数） 8 月 9 日（土） 2,561 人
8 月 10 日（日） 3,095 人 合計 5,656 人
- スタッフ数（のべ人数） ・演示講師等 158 人
・ボランティア 278 人
・事務局員等 47 人 合計 483 人

青少年の科学の祭典2014 八戸大会 ブース・ワークショップ一覧表

- | | | | |
|----|-----------------------------|----|----------------------------------|
| 1 | プラネタリウム(名探偵コナン) | 32 | 植物工場野菜の味は？ |
| 2 | STARRY SKY ～星空散歩～ | 33 | フルーツの甘味を科学しよう！ |
| 3 | マジックは科学 | 34 | 光る発電風車 |
| 4 | 超低温の世界をのぞいてみよう！ | 35 | 光の混合を使ったランプ作り |
| 5 | 水深1,000mの深海の水圧を体験しよう | 36 | 発明クラブ作品展「発明いろいろ」 |
| 6 | 大気圧でドラム缶をつぶす | 37 | 発明クラブ 第5回 全国少年少女チャレンジ
創造コンテスト |
| 7 | 電波を使った実験 電波の世界をのぞいてみ
よう！ | 38 | いろいろ科学実験 |
| 8 | 紙でつくる電子オルガン | 39 | 缶詰づくり体験 |
| 9 | ぽんぽん船を作ろう | 40 | 空気砲の作り方 |
| 10 | 手回し発電でスロットカーを走らせよう | 41 | 〇〇さん発電所 |
| 11 | サイエンスおたのしみ劇場 | 42 | ホチキス電子回路を作ろう |
| 12 | バランスストンボをつくろう | 43 | とんとんぴかピカ |
| 13 | ぴよんぴよんカエル | 44 | ガス管を使って万華鏡を作ろう |
| 14 | ピコピコ繭だま | 45 | 簡単押し花 |
| 15 | パタパタ蝶を作ろう！ | 46 | 空飛ぶ輪 |
| 16 | さかさ万華鏡をつくろう | 47 | 飲み物に含まれている色素を濾過しよう |
| 17 | コサージュ作り | 48 | きれいになる10円玉 |
| 18 | スタンプラリー ツチクジラの秘密を探れ！！ | 49 | 放射線ってなあに？見てみよう！測ってみよ
う！ |
| 19 | 科学館展示物コーナー | 50 | 親子で体験！「青森もりもりエコラボ」 |
| 20 | 紫外線ビーズでアクセサリを作ろう！ | 51 | 自分の身を守るには |
| 21 | 色が変わる不思議な世界！？ | 52 | 不思議物体スライムを作ろう |
| 22 | チャレンジ！カルメ焼き | 53 | 砂鉄「スライム」をつくろう |
| 23 | マグネットのおもちゃ ～ドラミングキツツキ～ | 54 | ぽよよ～んスライム作り |
| 24 | 踊る磁石 | 55 | 浮沈子であそぼうⅡ |
| 25 | サーモグラフィーを体験しよう | 56 | プロミネンスを見よう！ |
| 26 | 折り紙建築をつくろう | 57 | どこまで冷たくなるかな？ |
| 27 | アニマルバッチを作ろう | 58 | 葉脈の標本のしおり |
| 28 | いろんな場所の砂を観察しよう | 59 | ミジンコってどんな顔 ～顕微鏡で見る世界～ |
| 29 | キラキラ棒を作ってみよう | 60 | ソーラーカー |
| 30 | ストローで作るおもちゃ ～パタパタちょうちょ
～ | 61 | 水ロケットα を飛ばそう |
| 31 | 植物による環境浄化研究 | 62 | プロ野球選手に挑戦！ スピードガンによる
ボール速度の計測 |

八戸藩開藩350年記念特別展

「八戸と9人の藩主」展覧会の終了について（報告）

1. 企画の趣旨 八戸藩創設の寛文6年(1664)から350年の節目を記念し、八戸の礎を築いた八戸藩主9人が治めたそれぞれの治世での出来事や政策、藩主の人物像を通して約200年間に及ぶ八戸藩の歴史を紹介する。
2. 会 場 展示会場：八戸市博物館 特別展示室・講義室
講演会場：八戸市博物館 体験学習室
3. 周知方法 ①ポスター・リーフレット配付 ②博物館ホームページ掲載 ③新聞広告掲載 ④広報はちのへ掲載 ⑤記者クラブへの周知依頼
4. 展示構成 展示構成 ①八戸藩の黎明 ②誕生！八戸藩 ③凶作・飢饉とのたたかい ④改革、そして八戸藩の終焉 ⑤新たな時代 ⑥八戸藩の面影
出品数 159点(武具・馬具・古文書・絵図・掛軸・調度品・着物 他)
5. 開催期間 平成26年7月5日(土)～同年8月24日(日) (実働46日間)
6. 入館者数 5,608人(約122人/日)
八戸市中学校社会科教育研究会30人、青森市中学校教育研究社会科部会16人
南部藩ゆかりの都市との交流事業38人、市内小・中学生388人
7. 併設行事 ①講演会3回(定員各50名・無料) 178人
7/20(日) 「八戸藩主家のルーツ」 80人
佐々木勝宏氏(岩手県立博物館主任専門学芸員)
8/10(日) 「八戸藩の成立と海運の発達」 36人
三浦忠司氏(八戸歴史研究会会長)
8/17(日) 「薩摩からやってきた藩主～9代藩主と信順公と薩摩藩～」62人
新福大健氏(鹿児島県歴史資料センター黎明館 前学芸専門員)
②館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」7/13(日)・定員30名 27人
八戸城～三八城神社～おがみ神社～八戸城角御殿表門～神明宮～光龍寺～八戸南部家墓所～旧八戸城東門～博物館(特別展観覧) ※講師：八戸市立図書館長
8. アンケート調査 受付にて、入館券半券とともに用紙を配付 (回収1,166人 20.8%)
※調査項目 1.性別 2.年齢 3.人数 4.来館数 5.施設の情報源
6.展覧会の情報源 7.感想 8.要望 9.居住地